

活動名：第26回喜多方市長杯 蔵のまちフットサルフェスティバル 6年生大会

日程：令和6年2月11日（日）・12日（月）

会場：喜多方市押切川公園体育館

参加：L100（6年生・5年生選抜） 8名

帯同：熊坂コーチ

サポート：貝和コーチ

結果：VS ブリーオ須賀川 9：0

VS 美里 5：2

VS エスペランサ 1：2

※予選グループ2位・決勝トーナメント進出

準々決勝

VS 北部 2：2（PK2-4）

VS 田島 1：1（PK4-1）

VS 五泉DEVA 2：2（PK5-4）

最終結果 5位／16チーム

報告（熊坂）

テーマ

6年生最後の公式戦なのでアーシでの集大成として今まで学んできたこと全てを出し切ること。

悔いの残らないように勝利を目指して最後まで全力でやりきること。

家族へ感謝の気持ちを持って自分の最高のプレーを披露すること。

5年生は6年生以上に全力でプレーすること。

また6年生のプレーから沢山のことを学び吸収すること。

良かったところ

ドリブルの得意な選手、シュート力のある選手、周りが見えてパスの得意な選手、相手のエースを封じる選手、カバーリングの上手な選手、GKが上手な選手といった個々の持ち味を存分に発揮してくれました。

またチームとしての連携もよく攻撃が単調にならなかったこと、守備では全員で粘り強く対応してくれたことがとても良かったです。

GKは煌瑛君と瑛都君の2人が快く引き受けてくれました。普段練習していないGKでしたが2人とも安定したプレーで何度もチームを救ってくれました。

また2日目は3試合ともPK戦になりましたが2人の活躍で2試合勝利することが出来ました。

全体を通して気迫溢れるプレーを見せてくれました。見ている人達を惹きつける、

感動させる試合をしてくれたと思います。

北部さんとの試合ではその想いが特に強く出ていて、試合中にオウンゴールしてしまった選手が涙を流してしまう場面もありました。精一杯のプレーでのことでミスでもないのに責任を感じてしまったんだと思います。

PKでの敗戦後には選手達が号泣していました。

ここまでの号泣を私は初めて見ました。

それだけこの大会に真剣に向き合ってくれていたことが私は嬉しかったです。

勝たせてあげられなかったことを申し訳なく思う半面、これだけ一生懸命取り組んでくれた選手達にとってこの敗戦もこれからのサッカー人生に大きなプラスになるのではないかとも思いました。

2日目は3試合全てPK戦になりました。

公式戦ならではの緊張感を味わいながらのPKは大きな経験だったのではないのでしょうか。

また3試合目は私が順番を決めずに選手達的意思に任せてみました。

1番「はい」、2番「はい」、3番「はい」と答えてくれて積極性があったこと、そしてゴールを決めた選手達のメンタルが強くなったことに大きな成長を感じました。

1年を振り返るとみんなの成長を感じる事が出来た大会でした。

フィジカル、技術、運動量、思考力と本当に成長しました。

アーレでの活動だけでなく個人の努力と家族のサポートが大きな要因ではないかと思えます。今年ほど自主練の成果が見られたことは今までありませんでした。

そんな選手達との真剣勝負の大会が終わりかと思うとほっとする半面、寂しくも思えます。

公式戦は終わりになりますがアーレでの活動はまだまだ続きます。今の自分に満足せずに向上心を持ち続けて次のステージに向けてこれからも頑張りたいと思います。皆さんの更なる成長を楽しみにしています。

卒団式の試合で負けないようにコーチ達も頑張りたいと思います。

課題

本当によく戦ってくれましたし、全力を出し切ってくれましたので課題という課題はありませんが、今年を通してチームに言えることが一つだけ。

「勝ち切れなかった！」

良いプレーをしているのですが得点を取り切れない、守り切れないといった試合が多かったように思います。サッカーは本当に難しいですね。

勝ち切る為にどうしたら良いかを考えていくと一回りも二回りも大きく成長するように思います。宿題として考えながら取り組んでみて下さい。

出来事

初日の夜に指導者の懇親会がありました。

その席で他チームの指導者さんからアーシは速くて上手い、毎年決勝トーナメントに進む良いチームを作ってくるなどお褒めの言葉を頂きました。

社交辞令もあるかもしれませんが選手達の努力が認められてこのような言葉を頂けてとても嬉しかったです。

「速くて上手い」は特に目標にして取り組んでいたことでしたので、選手達が成長した証だと思えます。4月の頃は全く想像出来ませんでした・・・。

このような褒め言葉を頂きましたので選手の皆さんは自信を持って下さいね。

今大会の強豪チームにも引けを取らないくらい強いチームだと私は思っています。



